

定例会

すべて継続

指定管理施設の更新

施設の名称・機関 ※5年間(2019.4.1~2023.3.31)	指定管理者・提案額	点数 (1000点満点)
燕市分水福祉社会館	分水小学校区まちづくり協議会 484万7千円	774点
燕市交通公園	交通公園運営グループ (グリーン産業株式会社、株式会社青山組) 680万円	823点
燕市体育センター ほか24施設	燕市スポーツ協会・ミズノグループ (燕市スポーツ協会、美津濃株式会社、ミズノスポーツサービス) 2億4110万8千円	850点

※最低基準は、60%である600点です

問 市民体育館中アリーナを保育園の運動会で使つたが、節電を求められ苦情が出た。管理者はどういう立場で管理しているのか。商品展示にも違和感を持つ。物販収入 780 万円は管理料から引くのか。また管理料も 2 億を超える、運営の中身がわかるようにする必要があるのではないか。

答 照明は柔軟な対応とするよう伝えた。商品も見た目のいいように指導する。物販収入は管理料から差し引く。今後はどういった形で報告・公表できるかを担当課と検討していきたい。



スポーツランド燕

などを事業内容に含む。補助期間が終わったら、国庫補助が見込める児童クラブ機能を考えていきたい。

B & G財団からは建設費と運営費が助成されます

H31年度 (2019)	H32年度 (2020)	H33年度 (2021)	H34年度 (2022)	H35年度以降 (2023)
建設費助成	運営費助成			自主運営
3000万円 (上限)	2000万円 (上限)	2000万円 (上限)	2000万円 (上限)	※一般財源や放課後児童クラブ事業補助金などの活用



年頭のご挨拶



燕市議会議長

丸山吉朗



明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、すがすがしい初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。今年は、己の亥年。これは成熟した組織が足元を固め、次の段階を目指す年だと言われますので、燕市議会も、20人の少数精銳により新たな段階へと、猪突猛進で突き進みます。今年も、市の行政運営には厳しく、かつ建設的な姿勢で臨みながら、市民目線に立ち、市議会の透明性を高めるために、議長として努力を惜しまぬ所存です。皆様からのさらなるご支援、ご協力をお願いいたしますとともに、皆様には幸多き年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

